

概要版

北九州市インバウンド
誘致アクションプラン (一部抜粋)

2024 - 2027



令和6年3月 北九州市

1

アクションプランの位置づけ

アクションプラン策定の目的

歴史・文化・自然・食などのポテンシャル



開花



白野江植物公園

「インバウンド観光都市」としてのプレゼンスを高める

取組期間

「北九州市観光振興プラン」に合わせ、

4年間(2024(令和6)年度～2027(令和9)年度)

目指す姿

インバウンドで稼げるまち

～ポテンシャルを開花させ、九州で一番訪れたいまちへ～

実現のための4つの視点

視点 1

届ける

北九州市の魅力を
しっかりと届ける

視点 2

磨く

観光資源を発掘し
磨き上げる

視点 3

つなぐ

回遊性向上を図るため
「線」でつなぐ

視点 4

売り込む

広域で連携して
「面」で売り込む

解決

認知度が低い

コンテンツが
活かされていない

回遊性が低い

「点」の視点と
なっている

3

時間軸の観点とリーディング事業



4

目標値 (KGI、KPI) と推進体制

	項目	現状(2022(令和4)年)	目標値(2025(令和7)年)
KGI	外国人観光消費額	—	400億円以上
KPI	外国人日帰り観光客数	2.1万人	40万人以上
KPI	外国人宿泊客数	1.5万人	30万人以上

※取組期間前半（2024年～2025年）で、各指標が北九州市の外国人観光客数がピークであった2018（平成30）年水準以上となることを目指します。

